



豊かな人生を支える
非認知能力

テストで測ることのできる学力やIQを『認知能力』と言います。私たちが生きていくためには、認知能力以外の力も必要です。良い人間関係を築く力や物事に前向きにチャレンジする力、失敗しても諦めずに目標を達成しようとする粘り強さなどを身につけることで、子どもは自らの人生を豊かにしていくことができます。これらのテストで測ることのできない力を『非認知能力』と言います。

非認知能力は乳幼児期の親子のコミュニケーションを通して効果的に育むことができ、認知能力も向上させます。綾瀬市では、平成30年より非認知能力の教育に力を入れて取り組んでいます。

私たちの幸せには4つの因子(要素)が影響していると言われていますが、それらも非認知能力に含まれます。『幸せの4つの因子』をここでは『幸せを支える4つの心』^(注)と言い換えて、動画で分かりやすく説明していますので見てくださいね。

注：「前野隆司『幸せのメカニズム』(2013)講談社現代新書」を参考に梶谷久美子が作成

動画は
こちらから

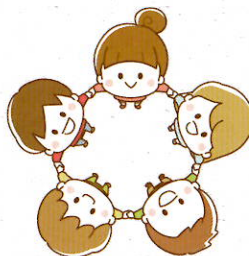


育児講座

～子どもが幸せに生きる力を育てる～

☆内容

- ・心を向ける
- ・親子の情緒的絆
- ・認知能力と非認知能力
- ・『幸せを支える4つの心』
- ・「目標を達成しようとする心」の育て方
- ・「思いやりと感謝を大切にする心」の育て方
- ・「自分らしさを大切にする心」の育て方
- ・「楽観的で前向きな心」の育て方



☆対象 3歳～未就学児の保護者

☆講師 桜美林大学 梶谷久美子先生

☆この講座では、非認知能力の基礎となる親子の情緒的絆の深め方、非認知能力と認知能力の関係、『幸せを支える4つの心』の育て方について学びます。

こんな講座が
あります！



子どもが幸せに
生きる力を育てよう



綾瀬市

目標を達成しようとする心

- ♥子どもがチャレンジしたことをほめよう！
- ♥子どもができたことを一緒に喜ぼう！
- ♥子どもが上手くできなかつたときは、再チャレンジできるように励まそう！

思いやりと感謝を大切にする心

- ♥子どもと周囲の人たちに『ありがとう』を伝えよう！
- ♥子どもと周囲の人たちとのあいさつを大切にしよう！
- ★寝る前に『今日の感謝したいこと』（人、出来事、自然などに対して）を言葉にしてみよう！
「子ども／家族に〇〇してくれてありがとう」

幸せを支える4つの心



★印は交互に取り組んでみましょう

楽観的で前向きな心

- ♥子どもが前向きになる言葉を使おう！
- ♥落ち込んだら、上を向いてみよう！（気持ちが晴れるよ）
- ★寝る前に『今日の楽しかったこと』を言葉にしてみよう！

自分らしさを大切にする心

- ♥子どもを誰かと比べるのをやめよう！
- ♥子どもの良い習慣をほめよう！
- ♥子どもに『子どもの強み』を伝えよう！

